

2024年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（11月19日）

地方公共団体等の奨学金返還
支援事業についてはこちら→



https://www.mie-u.ac.jp/life/support/syougaku/inuse-chiho.html

○募集要項の請求先について
「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
公益財団法人 岩谷直治記念財団	(1)日本国籍を有する者 (2))2025年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 (3)自然科学系および関連する学際分野を専攻している者 ＜応募資格に該当する自然科学系および関連する学際分野＞ 工学、理学および農学の全般、ただし医学、薬学は除く (4)2025年4月1日時点の年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 (5)2025年4月以降、他機関からの奨学金や研究支援金等を受けない者 (但し、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く) (6)学位取得にあたり、経済的支援を必要とする者 (7)奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者 (8)奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 (9)奨学金支給終了後も当財団との関係を継続する意思のある者 (10)国際交流と親善を積極的に行う者	不可 (但し、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く)	2025年4月1日現在において 大学院生(修士・博士課程)	月額: 15万円 (給付期間: 2025年4月時点で在籍している課程の標準年限までの最長2年間)	給付	5～10名程度	公益財団法人 岩谷直治記念財団	公益財団法人 岩谷直治記念財団	12月1日(日)～ 12月20日(金)
2025年度給付型奨学金 一般財団法人 荒井芳男記念財団	(1)2025年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者 (現時点で大学院生は除く) 2025年4月1日から大学院へ進学される方は基本的に応募不可(応募人数により、低所得者の救済措置として応募を許可する場合あり) 2025年4月1日から就職される場合、応募不可 (2)学部、学科は機械系、工学系、化学系、電気系である者(生命化学、生物科学、薬学等は除く) (3)2024年4月1日現在で、23歳以下である者 (4)2024年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者 (5)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (6)過去に当財団の奨学金または研究助成金を受給していない者(支給は一度限り) (7)当財団の奨学生ではない者 (8)学業優秀であり、品行方正である者 (9)経済的支援を必要とする者(両親不在、母子家庭、他経済的な理由によりが学費の支弁が困難である世帯等) (10)当財団が定める報告書を期日までに提出できる者	可	2025年4月1日現在において 工学部1年生以上の学部生 (機械系、工学系、化学系、電気系)	年間10万円	給付	35名程度	一般財団法人 荒井芳男記念財団	一般財団法人 荒井芳男記念財団	12月22日 (当日消印有効)
2024年度 国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン リジョナルプロジェクト 大学女子学生・専門学校女子学生支援金 (リジョン 夢を生きる賞)	日本中央リジョン区域限界内に在住し大学で「夢を生きる」ために目的を持って専門技術や特別な資格を取得するために励む経済的支援が必要な女子学生 【日本中央リジョン区域】愛知県、福井県、岐阜県、兵庫県、石川県、京都府、三重県、長野県 奈良県、大阪府、滋賀県、静岡県、富山県、和歌山県 * 過去の選外の再応募は可(年齢制限はなし)	可	女子学生 (最終学年は申請不可) (過去受賞者は不可)	リジョン賞(20万円)	給付	13名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	12月13日(金) (16時厳守)
公益財団法人 日本通運育英会 2025年度奨学生	以下のA～Dの各項いずれにも該当する者 A 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害(*1)を負った方。 あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(*2) (*1)保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1. 障害手帳1～4級 2. 精神障害者手帳1～3級 3. 自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の1～7級 (*2)学生本人の場合は、上記(*1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象となる。 B 2025年4月現在、18歳以上21歳以下の者 C A項を原因として、経済的に就学が困難であると認められる方。 D 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	可	学部生 (2025年4月1日現在)	月額 3万円 (年額: 36万円) 給付期間: 最短修業年限	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/21 16:00までに、推薦書以外の提出書類一式を作成のうえ、学生支援チーム①番窓口へ持参し、推薦書作成を依頼すること)	4月1日～ 5月15日 (事務局必着)
2025年度 JEES・千石知子SEWS奨学金	(1) 令和7年4月に本協会が指定する日本国内の大学(以下「大学」という。)の学士課程の2年次以上に正規生として在籍する者。 (2) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 (3) 中京地区(愛知県、岐阜県、三重県)の高等学校を卒業した者。 (4) 実用英語技能検定(英検)準1級、TOEFL iBT 60、TOEIC L&R 740、IELTS 6.0 のいずれか以上のレベル又はスコアを取得している者(ただし、実用英語技能検定(英検)以外のスコアは、取得してから2年以内のものに限る)。 (5) 将来、英語をツールとして、国際社会へ貢献したいという意欲のある者。 (6) 心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 (7) 本奨学金の支給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者[貸与型奨学金(返済が必要なもの)、学費免除、国の高等教育修学支援新制度は除く]。 (8) 令和7年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。	可 (ただし合計額が60万円を超えない範囲で)	2025年4月時点で 2年次以上の学部生	月額: 5万円 支給期間: 令和7年4月～令和9年3月まで ※令和9年3月より前に在籍課程を修了する場合は在籍課程修了年月まで	給付	(本学からの推薦) 学部 2名 (採用人数) 4名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	12月20日(金) (16時厳守)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の＜請求先＞	申請書類の＜提出先＞	提出期限
2025年度 一般財団法人TCS奨学会	(1)日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 (2)学部、修士課程に2024年度に在学しており2025年4月時点で学部2～4年生又は修士課程1,2年生に進学・進級見込みであること。 (3)最短修業年限で卒業見込みであること。 (4)修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が <u>3.0</u> 以上であること。 (5)学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って大学等における学習意欲を有していることが確認できること。 (6)本財団が企画する行事(懇親会等)への参加に協力することができること。 *世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はないが審査基準事項の一部となる。	制限はないが審査基準事項の一部となる	2025年4月時点で学部2年～4年生 大学院1～2年生	60万円(月額5万円) 支給期間:2025年4月～ 2026年3月までの1年間	給付	30名程度 学部2～4年生:15名 大学院1～2年生:15名	一般財団法人TCS奨学会	一般財団法人TCS奨学会	12月6日(金) (当日消印有効)
2025年度 公益財団法人 蔵人記念財団	次の各号のすべてに該当する者 (1)応募時点において日本国籍を有している者 (2)経済的に恵まれず、修学が困難な者* (3)親権者(又は未成年後見人)等による保証人の同意を得ている者 (4)本人及び生計を一にする家族が暴力団、暴力団関連企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員ではない者 (5)日本国内にある大学で農学部、畜産学部、水産学部及びそれらに準ずる学部・学科(獣医学は除く)に在籍している者 *世帯年収が、目安として400万円以下(税込み)であること (兄弟姉妹多数など他の経済的理由で修学が難しい方も対象となる場合もあり)	記載なし	2024年10月1日現在において 学部1年生の学部生	月額:4万円 (給付期間:1年間) 【2025年4月～】 但し、財団の審査を経て、原則として最短修業年限まで延長の可能性あり	給付	12名	公益財団法人蔵人記念財団	公益財団法人蔵人記念財団 (1/10 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	Web応募サイト申請 申請後、書類郵送 1月31日当日消印有効
2025年度 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」 応援給付金	次の(a)～(f)の条件を満たす者 (a)日本の大学に在籍する大学生(2025年度の新1年生を除く)である者(4年生の学部・学科生に限る。留学生を除く) (b)2025年4月1日現在、23歳以下である者 (c)最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d)昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e)当財団の奨学生ではない者 (f)勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可 (給付/貸与)	2025年4月1日時点で 学部2・3・4年生	30万円 (一括給付)	給付	全国で1,500名程度 (2025年4月進学者)	応援給付金	応援給付金	3月4日～ 4月17日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
2025年度 公益財団法人 キーエンス財団	次の①～③の条件を満たす者 ①日本国内の4年制大学に2025年4月入学の新1年生(留学生除く) ②2025年4月1日現在、20歳以下である ③経済的な支援を必要とする *日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金:併用可 ・給付型奨学金:併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料免除:併用可 大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額、または免除される制度:併用可	可 (貸与) 不可 (給付) *ただし、 ・国の修学支援制度による授業料等減免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金給付でなく大学に納付する授業料減額、又は、免除:併用可	2025年4月入学の新1年生	10万円 (年額120万円) 給付期間:4年間 (最短修業年限)	給付	全国で600名程度	キーエンス財団奨学金	キーエンス財団奨学金	2月3日～ 4月4日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)
令和7年度(第22期)奨学生 公益財団法人 アイコム電子通信工学振興財団	令和7年度に大学・大学院で電子通信工学関係を学んでいる者であって、次の①及②のいずれかに該当する者 ①大学生は給付の時期に3年生以上であること ②大学院生は給付の時期に在学のこと	可	令和7年度(2025年) 学部:3・4年生 大学院:1・2年生	月額:5万円 (給付期間:1年間)	給付	90名予定(全国) *予算の関係で変更の場合有	アイコム電子通信工学振興財団(奨学生)	(12/13 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	2025年 1月6日(月)～ 1月21日(火) (1月21日消印有効)
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	大学院生(在学) 月額 5万、8万、10万円 学部生 月額 4万、5万、6万円 (うち2万円給付)	貸与 (無利子)	20名 300名	交通遺児育英会	(財)交通遺児育英会 提出期限の10日前までに大学に推薦書の作成を依頼すること	2024.10.31 (1次募集)8.31 (2次募集)1.31
2024年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2024年4月1日現在、大学(学部・大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2024年4月1日時点で 学部生・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	(1次募集) 4/24(水) (2次募集) 7/29(月) (3次募集) 10/25(金) (4次募集) 2025.1/24(金) (注)3・4次募集は、就業最終学年申請不可
	は新着情報です。								
※ 掲 示 期 限 ： 2025年4月17日 (それ以前に 内容更新があった場合は、その更新(差替え)時 まで)									